

# 学生と共に成長する教育者⑬－顧客満足ゼミ 卒論テーマ・大学院修士論文テーマ(1)

ゼミ 卒業生 80名(サブゼミ含む 8年間)

卒業論文テーマ 57テーマ

## 2000年度

- ・住宅産業における顧客満足を生むマーケティングと戦略
- ・IT時代の顧客指向型企業戦略 ～CRMとCREの実現～
- ・CS実現の条件
- ・電力産業における規制緩和と競争政策の導入について
- ・音楽ビジネス転換期における生活の中の音楽とこれからの存在方法
- ・シンガポール航空のサービス戦略

## 2001年度

- ・危機管理による企業イメージ構築
- ・顧客満足の視点から見た学校教育 -顧客満足教育を目指す-
- ・住宅産業におけるCS実現のための今後のアフターサービスの在り方
- ・雪印食中毒事件から考えるブランド戦略の在り方
- ・雪印・食中毒事件に学ぶ今後の食品産業の在り方
- ・顧客を喜ばせる営業、提案営業を考える
- ・「行政の顧客満足」と「地域のマーケティング」  
-宮城県岩沼市・宮城県大和町を事例として-
- ・日本の学校教育における自己表現の現状とその展望
- ・栃木産いちご販売促進に関するブランド戦略
- ・ビジネスコミュニケーション
- ・顧客満足の視点から見る県民ニーズ

## 2002年度

- ・実力主義時代における個人の孤立したキャリア形成と  
それに伴う組織の新たなヒューマンリソースマネジメントの導入について
- ・生涯学習社会における宮城県図書館の役割
- ・ファーストフードにおける顧客ニーズの重要性
- ・コミュニケーションコンサルティングの手法 -住宅関連企業A社を事例として-
- ・Plan構想を生み出す行政評価(住民満足度調査)を目指して  
-大和町を事例とした住民のシンボルとなるイベント構想-
- ・住宅業界における若年層をターゲットとした潜在顧客の獲得とCSについて
- ・地域活性化におけるイベントの有効性
- ・CS経営戦略の理論と実際 -ルイ・ヴィトンジャパンを事例として-
- ・企業利益を高めるCSの理解と実践
- ・地域活性化とイベント事業 -イベント事業が地域活性化に果たす役割-
- ・CS的なアンケートの構築とその測定  
-顧客モデルを使用したアンケート製作法の開発-
- ・商店街の生き残り策
- ・現状から見る歯科医療
- ・情報リテラシー支援事業における事業のあり方～新規事業提案とその実践～

## 2003年度

- ・ITとマニフェストが政治にもたらす効果
- ・ファミリーレストランの目指すべき方向 -顧客満足を得る為に-
- ・コンビニエンスストアとEコマース事業
- ・ウェブコミュニケーションの可能性  
-他のコミュニケーション手段との比較と問題点の解決可能性-
- ・コンビニ業界の展望 -セブンイレブン・ジャパンを事例として-
- ・顧客満足調査手法のモデル構築 -ショッピングセンターA社を事例として-
- ・泉パークタウンにおける地域密着型サービスの提供事例と、住民自治の展望
- ・顧客満足手法のモデル化
- ・企業の広告活動における広告効果測定の重要性について

# 学生と共に成長する教育者⑭－顧客満足ゼミ 卒論テーマ・大学院修士論文テーマ (2)

## 2004年度

- ・企業と生活者の関係再構築におけるネットコミュニティ活用の有効性
- ・低投票率についての検証と提案
- ・卸売市場の諸問題と果たすべき役割
- ・市町村合併を利用した地域ブランド構築の可能性～加美町を事例として～
- ・インターネットショッピング～イオンマーケットを事例として～
- ・今後SEに求められる能力と図解の有用性
- ・市町村合併の調査・提言
- ・市町村合併のあるべき姿とは
- ・コカコーラ・グループのブランド戦略を考える
- ・新しい商都仙台を考える－消費から生活へ－

## 2005年度

- ・出版問題の今後の展望について
- ・裁判員制度裁判－円滑化への提言－
- ・韓非子の「利」について
- ・日本の入浴産業における顧客満足

## 2006年度

- ・宮城の教育NPO法人に関する課題と提案
- ・仙台市長梅原克彦氏のマニフェスト進捗状況に関する研究

## 2007年度

- ・ヨークベニマルにおける「お客様の声」から考える顧客満足

## 大学院 修士論文指導 7名(6年間)

### 修士論文

- 住民満足度を重視する新たなまちづくりコンセプトを考える
- 芸術団体・文化施設におけるゴーズ・リレイテッド・マーケティング導入について
- 日本の舞台芸術団体経営に関する研究－新たなビジネスモデルを求めて－
- コミュニケーションにおけるウチとソト－地域起業の事例から－
- 宮城県志津川地域の経営組織に与える携帯電話の影響
- 住宅ローン証券化の現状と課題
- 中国国営企業を買収した日系企業A社の人的資源管理



第一期生たちと



第六期生たちと